

平成 29 年 病院経営分析調査の概要

(1) 平均在院日数

病院総数で見ると 14.84 日（前年 6 月 14.93 日）となっており、開設者別にみると、自治体病院は 14.27 日（前年 6 月 14.53 日）、その他公的病院は 13.74 日（前年 6 月 13.65 日）、私的病院は 18.66 日（前年 6 月 18.26 日）となっている。

また、一般病院の病床規模別に平均在院日数の短い方から順にみると、①500～599 床 11.78 日、②600～699 床 11.79 日、③700 床以上 12.60 日、④400～499 床 12.88 日、⑤300～399 床 13.97 日、⑥200～299 床 17.46 日、⑦100～199 床 23.43 日、⑧20～99 床 23.44 日となっている。これを開設者別病床規模別にみると表 1 のようになっている。

表 1 一般病院の平均在院日数、開設者別、病床規模別

開設者	病床規模								
	総数	20～99 床	100～199 床	200～299 床	300～399 床	400～499 床	500～599 床	600～699 床	700 床～
総数	14.21	23.44	23.43	17.46	13.97	12.88	11.78	11.79	12.60
自治体	13.62	24.92	21.87	15.91	13.46	12.76	11.87	11.66	11.36
その他公的	13.54	41.71	22.13	17.19	15.04	12.73	11.63	11.16	11.81
私的	17.33	17.93	26.25	21.18	13.75	13.81	11.88	16.75	17.77

(2) 病床利用率

病院総数で見ると 73.18%（前年 6 月 73.07%）となっており、病院の種類別にみると、一般病院 73.22%（前年 6 月 72.99%）、精神科病院 72.30%（前年 6 月 74.65%）となっている。

また、一般病院の病床規模別に病床利用率の高い方から順にみると、①700 床以上 76.81%、②500～599 床 75.98%、③600～699 床 75.33%、④300～399 床 72.54%、⑤400～499 床 72.13%、⑥100～199 床 71.89%、⑦200～299 床 71.32%、⑧20～99 床 67.38%となっている。

表 2 一般病院の病床利用率、病院規模別

年次	病床規模								
	総数	20～99 床	100～199 床	200～299 床	300～399 床	400～499 床	500～599 床	600～699 床	700 床～
平成 25	72.92	68.19	72.45	73.02	71.01	72.30	76.71	71.33	75.97
26	72.39	67.54	71.64	69.60	68.90	72.52	75.99	75.86	77.44
27	72.82	68.10	71.10	71.04	70.93	72.35	75.56	75.34	77.61
28	72.99	66.53	71.06	71.24	70.82	73.36	74.97	76.82	77.19
29	73.22	67.38	71.89	71.32	72.54	72.13	75.98	75.33	76.81

(3) 一般病院における 100 床当たり職員数

職員総数は 172.4 人（前年 6 月 169.5 人）となっており、職種別にみると、医師 20.8 人（前年 6 月 20.3 人）、看護部門職員 97.2 人（前年 6 月 96.2 人）、看護部門職員のうち看護師 84.4 人（前年 6 月 82.6 人）となっている。その他、薬剤部門職員 5.1 人、放射線部門職員 4.7 人、検査部門職員 6.1 人、リハビリ部門職員 8.6 人、栄養（食事）部門職員 3.4 人となっている。

(4) 医師1人1日当たり取扱い患者数

入院の平均は4.3人(前年6月4.5人)となっている。診療科別でみると、入院で取扱う患者が多いのは精神科14.6人、リハビリ科12.5人、整形外科8.1人、肛門外科7.3人などで、少ないのは麻酔科1.5人、歯科1.7人、小児外科2.0人などである。

外来の平均は7.5人(前年6月7.6人)となっている。診療科別でみると、外来で取扱う患者が多いのは肛門外科17.0人、皮膚科16.3人、眼科15.0人、整形外科11.5人、泌尿器科11.2人、耳鼻いんこう科10.8人などが多く、少ないのは麻酔科1.9人、小児外科2.4人、心臓血管外科2.8人、呼吸器外科3.1人などである。

(5) 医師1人1日当たり診療収入

DPC以外の病院における入院の平均は276千円となっている。診療科別でみると、入院で比較的高額なのは、リハビリ科616千円、整形外科419千円、小児外科414千円、脳神経外科および婦人科374千円、精神科334千円などである。

DPC以外の病院における外来の平均は122千円となっている。診療科別でみると、外来で比較的高額なのは、泌尿器科182千円、眼科150千円、肛門外科147千円、整形外科132千円、内科130千円などである。

DPCの病院における入院の平均は226千円となっている。診療科別でみると、入院で比較的高額なのは、心臓血管外科500千円、リハビリ科487千円、整形外科448千円、脳神経外科422千円、循環器内科402千円などである。

DPCの病院における外来の平均は109千円となっている。診療科別でみると、外来で比較的高額なのは、泌尿器科214千円、呼吸器内科176千円、内科175千円、眼科152千円、消化器内科143千円などである。

表3 医師1人1日当たり診療収入、入院・外来別、診療科別

(単位：千円)

	DPC以外の病院		DPC以外の病院		DPCの病院		DPCの病院				
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来			
総数	276	122			総数	226	109				
内科	293	130	泌尿器科	244	182	内科	260	175	泌尿器科	266	214
呼吸器内科	286	127	肛門外科	241	147	呼吸器内科	292	176	肛門外科	-	124
循環器内科	309	102	脳神経外科	374	71	循環器内科	402	86	脳神経外科	422	68
消化器内科	211	123	整形外科	419	132	消化器内科	242	143	整形外科	448	93
神経内科	297	65	形成外科	82	54	神経内科	275	85	形成外科	153	43
皮膚科	122	83	眼科	204	150	皮膚科	99	96	眼科	224	152
小児科	182	71	耳鼻咽喉科	157	113	小児科	173	59	耳鼻咽喉科	207	91
精神科	334	72	小児外科	414	17	精神科	183	66	小児外科	178	20
外科	257	77	産婦人科	188	51	外科	278	118	産婦人科	254	62
呼吸器外科	-	33	婦人科	374	59	呼吸器外科	321	88	婦人科	345	122
心臓血管外科	199	41	リハビリ科	616	39	心臓血管外科	500	37	リハビリ科	487	59
消化器外科	259	112	歯科	51	84	消化器外科	273	83	歯科	88	71

(6) 主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入

DPC以外の病院における主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入をみると、入院では婦人科の94,687円が高額であるのに対して、最も小額なのは放射線科の18,961円である。外来では放射線科24,281円をはじめ、呼吸器内科16,434円、心臓血管外科16,241円などが高額であるのに対し、最も小額なのは皮膚科の3,997円である。

DPCの病院における主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入をみると、入院では心臓血管外科の151,450円が特に高額であるのに対して、最も小額なのは精神科の20,714円である。外来では呼吸器内科の29,925円をはじめ、呼吸器外科28,436円、消化器外科27,296円などが高額であるのに対し、最も小額なのはリハビリ科の5,204円である。

患者1人1日当たり診療収入を主な診療科別にみると図1および図2のようになっている。

